

シルバー やまがた

第143号 令和3年7月1日発行

(公社)山形市シルバー人材センター
正会員数1,175名 賛助会員 35個人・66団体(5月末現在)



清々しい朝 金勝寺(山家町) 広報部会撮影

— 内容紹介 —

- | | | | |
|----|---------------------------------|------|----------------------|
| P2 | 令和3年度 定時総会あいさつ | P8~9 | 会員のひろば |
| P3 | 令和3年度 感謝状・表彰状受賞者紹介 | P10 | 安全・適正就業強化月間
わが街通信 |
| P4 | 令和2年度 事業実績報告
令和3年度 重点課題と事業計画 | P11 | 就業会員を訪ねて
新入会員紹介 |
| P5 | 令和3年度 定時総会を開催 | P12 | 事務局だより |
| P6 | 新役員・専門部会員紹介 | | |
| P7 | 地区世話役・会員互助会幹事紹介 | | |

ホームページでもご覧いただけます。

山形市シルバー人材センター

検索



令和三年度

定時総会あいさつ

理事長 長瀬 洋 男



なつたところです。

今年度は、当センターの「中期事業計画（令和二年～六年度）」の二年目です。引き続き「自主・自立、共働・共助」を基本に、会員の皆様と事業の着実な推進に努めてまいります。

また、厚生労働省の委託事業の「生涯現役促進地域連携事業」は、改めて受託した「地域協働コース」の二年目として、山形市総合福祉センターの二階で取り組んでおります。

昨年全シ協から「安全就業シルバー人材センター優秀賞」を受賞しましたが、二年度は事故が六件発生してしまいました。引き続き事故ゼロを目標に、安全意識の徹底に取り組んでまいりますので、ご協力よろしくお願いたします。

今後も新型コロナウイルス感染症による当センター業務への影響が懸念されますが、会員の皆様、関係各位の一層のご支援、

令和三年度の定時総会も、残念ながら昨年と同じく、出席者を縮小しての開催となりました。

新型コロナウイルス感染症の第一波から約一年が経過しましたが、国内における感染の再拡大は続いている状況です。ただワクチンの接種が徐々に始まりましたので、接種率が上がってくれば感染の収束も見えてくるのではないかと期待しているところ

です。新型コロナウイルス感染症により、わが国の社会、経済にも大きな影響があり、二年度の実質GDP成長率は四・六%のマナスとなりました。

そのような状況の中、全国の会員数は二・六%程度の減とな

る見込みですが、当センターの二年度末の会員数は、元年度から五十六名増の千三百五名で、

六年連続の増加となりました。有効求人倍率が低下する中、ハローワークでの求職が難しいことから入会された方も見受けられたところ

です。当センターの事業にも影響があり、二年度の請負の受託事業収益は四億五千六百三十七万円と前年比約五百五十四万円減で、七年ぶりに減額になりました。

ただ派遣事業は受託件数、就業延人員ともに増加し、受託収益は六百七十二万円と約六%増となり、その結果、経常収益と経常費用の差である当期経常増減額は、千百十二万円余の増と

ご協力をお願い申し上げます。

引き続き「マスクの着用」「手洗い・消毒」「三密を避ける」などの基本的な感染防止対策の徹底と、感染が多い地域との往来や会食をできる限り控えて頂くよう改めてお願いして、ごあいさついたします。

令和3年度 感謝状・表彰状受賞者紹介

1. 役員表彰（4名）

役員として、2期以上にわたりセンター発展に多大なる貢献し、退任される方

職名	氏名	地区名	氏名
理事	那須 博	理事	會田 健治
理事	安達 つや子	監事	相沢 英章

2. 正副班長及び組長表彰（8名）

地区班 正副班長及び組長として、5年以上在任し、退任される方

地区名	氏名	地区名	氏名
第2地区	豊川 覚	楯山地区	工藤 俊二
第9地区	稲澤 勇	南沼原地区	吉田 正
出羽・明治地区	結城 正弘	〃	渡辺 正明
金井地区	石川 廣司	〃	船山 三男

※総会資料の滝山2地区永沢慶次さんは誤記載でした。

3. 会員表彰（51名）

会員として、5年以上在籍し、積極的に就業に励み、その業績が顕著であり、正副班長の推薦を受けた70歳を超えた方

地区名	氏名	地区名	氏名
第2地区	小松 好明	千歳地区	設楽 みつ
第3地区	木村 日出子	〃	田中 きを
〃	吉田 清美	飯塚・樫沢地区	池田 恒夫
〃	叶内 進	〃	高橋 勝也
〃	大泉 宗男	〃	進藤 和子
第5地区	鹿野 栄子	東沢地区	横川 愛子
第6地区	丸山 正弘	滝山1地区	瀬野 清志
〃	横山 幸一	〃	岩城 博範
第7地区	山田 重孝	〃	齊藤 鉄治
西地区	奥山 隆二	〃	小林 透
〃	佐藤 重信	出羽・明治地区	樋口 俊樹
〃	平山 和裕	金井地区	大場 隆
〃	川合 仁三郎	〃	鈴木 良一
〃	佐藤 庄平	山寺・高瀬地区	鎗水 裕一
第9地区	瀬尾 知栄子	南山形・本沢地区	高橋 彦幸
〃	深瀬 江里子	〃	伊藤 啓
〃	武田 年司	〃	横尾 政雄
第10地区	佐藤 輝夫	〃	古内 のり子
〃	畠山 健一	〃	栗田 幸吉
鈴川2地区	五十嵐 力	〃	阿部 良一
〃	佐藤 義範	〃	伊藤 繁安
〃	設楽 芳男	南沼原地区	佐藤 義廣
〃	木村 敏明	〃	栗野 完雄
鈴川3地区	土屋 清太	〃	鈴木 定子
〃	長谷川 仁	〃	梅津 すみ子
〃	佐藤 和秀		

受賞された皆様おめでとうございます。表彰状はご自宅へお送りさせていただきます。

令和2年度 事業実績報告

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症が世界的に猛威を振るい、国内の感染者数も472,000人、死亡者数も9,100人を超え、社会・経済にも大きな影響を与えました。雇用情勢も改善しておりましたが、コロナ禍により急速に厳しい状況となり、この状況は当面続くものと思われま

令和2年度事業実績

当センターは、令和2年度は見直しを行った「中期事業計画」の初年度として目標達成に向けて取り組みましたが、コロナ禍により総会をはじめ事業の多くが中止、縮小を余儀なくされました。会員の拡大については、令和元年度から56人増の1,305人にすることが

項目	2年度実績	元年度実績	比較
正会員数	1,305人	1,249人	56人
契約金額	456,370千円	461,918千円	△5,548千円
就業延人数	109,121人	112,512人	△3,391千円
受託件数	4,992件	5,180件	△188件
派遣事業契約金額	103,081千円	92,371千円	10,710千円

できました。女性会員の割合も27.1%から28.7%に増加したところです。

事業実績は、請負事業においては緊急事態宣言の影響により4・5月は前年同期から1割弱減少しましたが、その後徐々に回復し、最終的には5,548千円減の456,370千円となりました。一方派遣事業は堅調で、契約金額は前年度対比10,710千円増の103,081千円と初めて契約金額が1億円を上回りました。

(詳しくは令和3年度定時総会議案書をご参照ください。)

令和3年度 重点課題と事業計画

少子高齢化社会が進行し、労働人口が減少していく中、シルバー人材センターの役割はますます重要になっております。社会を支える立場であり続ける高年齢者を増やすため、就業機会の拡大や会員の拡大を図ることが急務となり、就業機会の拡大、職域の拡大と併せ、積極的に会員の拡大を図ることが大変重要になっております。

全国SC事業協会において「第二次会員100万人達成計画」を策定し取り組む事となり、当センターでも合わせて「100万人達成計画」を策定したことから、これを目標に会員拡大に取り組めます。また、シルバー人材センター事業においては、基本理念である「自主・自立、共働・共助」を堅持しながら、一層の機能強化と効率的な事業運営の推進に取り組んでまいります。

新型コロナウイルス感染症により、事業実施については先行きが不透明な情勢であるため、状況を注視しながら折々に協議・判断をして進めてまいります。

(事業計画や予算等、詳しくは令和3年度定時総会議案書をご参照ください。)

重点課題

1. 新入会員増と退会会員の抑制の取組み
2. 会員の資質の向上
3. 就業機会の拡大と受注件数の増加
4. 派遣事業の推進
5. 会員組織の充実と活性化
6. 安全就業推進の強化
7. 公益社団法人としての機能強化
8. 経営の効率化と財源の確保



取材を受ける会員

令和3年度定時総会を開催

六月九日（水）午後二時より、ホテルメトロポリタン山形において令和三年度定時総会を開催しました。

新型コロナウイルスは、変異株の流行に起因し、四月以降全国的に感染が急拡大するなど十分な注意が必要です。このような状況下、会員皆様の健康・安全の配慮を最優先とし、出席者をできるだけ少なくして総会を挙行いたしました。出席者は感染予防徹底のため手指消毒、座席間隔をとり、マスク着用で会議に望みました。

事務局より定足数報告があり、出席者一九名、委任状による議決権行使者八七六名、合せて出席者は八九五名になり、会員総数の七六・二％に達し、総会は成立しました。

本木副理事長の開会挨拶、長瀬理事長の代表挨拶に続き、議長に金井地区の山口重雄会員を選出し、議事が進行されました。

報告事項四件、審議事項三件について、事務局長より議案の主旨説明があり、審議の上、裁決の結果満場一致で承認され、引き続き新役員の紹介が行われ、令和三年度定時総会は滞りなく終了しました。

表彰状の贈呈式は行わず、受賞者各位の自宅に送付されました。又、親睦会も自粛しました。

来年の定時総会では通常通り、会場一杯の会員のみなさまをお迎えできることを願っております。



新役員紹介
理事会



理事

平山 尚
(滝山一地区)



理事

渋谷 誠一
(市都市振興公社推薦)



理事

渡部 正美
(市社会福祉協議会推薦)



理事

土田 郁子
(市推薦)



常務理事(業務執行理事)

黒田 芳広
(市推薦)



副理事長(代表理事)

本木 康晴
(滝山一地区)



理事長(代表理事)

長瀬 洋男
(市推薦)



理事

高橋 眞一
(第一地区)



理事

成田 徹
(南沼原地区)



理事

土田 トク子
(滝山一地区)



理事

塩野 美智子
(南山形・本沢地区)



理事

齋藤 英夫
(第四地区)



理事

佐藤 明
(第六地区)



理事

結城 正夫
(滝山一地区)



理事

高野 昭英
(西部地区)

《事業部会》

◎◎

高野 昭英
結城 正夫
安部 正隆
伊藤 英一
岸野 栄一
鹿野 誠一
渋谷 誠一

《総務部会》

◎◎

本木 康晴
平山 尚
山口 重雄
板垣 源太郎
福田 美知子
西塔 浩二
土田 郁子

専門部会

◎は部会長および委員長
○は副部会長および副委員長



監事

安食 仁
(飯塚・榎沢地区)



監事

佐藤 利彦
(滝山一地区)

《安全就業推進委員会》

◎◎

成田 徹
高橋 眞一
尾崎 秀雄
加藤 吉夫
八嶋 夫
井上 夫
漆山 厚み
小関 誠一
遠藤 隆吉
渡部 正美

《女性部会》

◎◎

塩野 美智子
土田 トク子
高田 さと子
小林 久恵子
大友 智恵子
山泉 晶子
鈴木 恭子

《広報部会》

◎◎

佐藤 明
齋藤 英夫
高橋 俊
菅井 和廣
高橋 俊
岸井 純一
岩井 洋子

「絆」



第十地区
中原 岳司

令和二年八月に、シルバーに入会しました。まだ新人ですが、よろしく願います。

仕事先は、湖山ケアサービス高堂です。広報部会の佐藤明さんと、リーダー小林透さんと一緒に宿直業務に就いています。就業先では、まだ未熟ですが「共働・共助」の理念のもと、二人のご指導を仰ぎながら働いております。

令和三年三月（十一日）は、

東日本大震災から十年。節目の年を迎えました。

改めて、震災でお亡くなりになった方々のご冥福をお祈り申し上げます。震災後、人との「絆」の大切さを再確認しました。共助や連帯感も生まれました。

コロナ禍の中で、手洗い・うがいの習慣は良いのですが、マスクをしてソーシャルディスタンスを取る生活様式だけは、早く収束してもらいたいものです。人との「交流の絆」が取りにくい心配があります。

東京オリンピックが、どんな形で開催されるのかワクワクン接種の進捗状況が気になる今日このごろです。

私の暦こよみ



第二地区
今野 幸一

生病院にて仕事をさせていただいている今野と申します。今日は私の「こよみ」をと思つてペンを執りました。

生まれは、今や限界集落となりました大江町の柳川温泉のさらに奥、「田の沢」という山中です。子供の頃は二十一軒あつたのですが、今は三軒のみの四名が暮らしているとのこと。小学校までは四キロの道のりでした。

学業を終えてからは山形市に職を求めました。最初の職場は、皆さんにも大変お世話になつた「大沼デパート」です。私の時代は大変な時もありましたが、六十歳の定年まで楽しく仕事できました。残念ながら昨年閉店となり、私としては「淋しい」の一言です。定年後は社会保険事務所に六ヶ月、国民年金の未納の方への納付推進の仕事でした。次にポリテクセンターにて職安との協働で、就職のお手伝いで五年勤め、さらにその後、県の埋蔵文化財センターに六年、発掘された土器や土偶の復元作業です。現在は読書とパークゴ

ルフを楽しみながら、ロコモにならぬよう過ごしております。終わりに、皆様のさらなるご健康をお祈りいたします。

ハプニング



西部地区
渡邊 幸夫

私は、山形駅東口交通センターの業務員です。本年二月二十日（土）に、駐車場内で起こつた事を時系列的に述べます。従事する業務員は四名です。

午前十時五十分、駐車場三階にて、車両が火災警報器を損壊



流出した泡消火液

ひろば
・つながり

シルバー人材の皆さま、はじめまして!!

私は昨年十一月から山形済

多員の

健康・趣味

時、高校生二名が手伝ってくれたことには、大変感激した。以上ですが、非常の際に、冷静に対処することの困難さを痛感した次第でした。

皆さんも、運転の際には十分にご注意いただくようお願いいたします。

老いを自覚した時



大郷地区
伊藤 繁義

私は、運動不足解消の為に、ボウリング教室に参加申し込みました。

間もなく場内に泡消火液が充滿した。十一時頃に、消火設備を止めた。三階に充滿した消火液が通路を流れ下り、道路一面が消火液で覆われた。同時刻頃、消防車、警察が到着した。

十一時十分頃、休日中の同センター所長や業務員が駆けつけ、消火液の処理に当たった。この

以前にはまったゴルフもボウリングも、自己流でやっていた為に、ある程度やれても中途半端で終わっており、基本を学ぶため教室に参加しました。ボウリングは、若い頃仕事帰りに、友人たちと一時間待ちして楽しく遊んだスポーツでもあり、まだやれると安易な気持ちで申し込んだものです。ところが実際に

やってみると、頭で描いていたイメージと違い、体が動いてくれないというギャップに悩みました。これが老いと自覚しましたが、それなりに老いた体に合わせた動きに、基本に忠実に打球したところ、スコアも伸び、それなりに楽しむ事ができました。

老いを自覚して、体に合わせ、楽しくスポーツする事ができるということが分かり、また、孫と遊ぶ楽しみも味わい、老いるということも、楽しい事と思えるこの頃です。

齢八十を越えても



里山クラブ
大武 浩

小生、まだ当センターの会員です。振り返れば、様々なことをやってきました。

霞城公園での体育施設等の清掃・整備や市内のホテルでの筆耕などの仕事、銀行員の資格試験の世話、広報部員としての活

動などですが、少し人のため世のためになったかな。

でも、今は仕事をしていません。もっぱら互助会の会員として、心身の衰えにめげず、「グラウンドゴルフ愛好会」「歌謡愛好会」「里山クラブ」の仲間と楽しんでいきます。

その他に、県民の森の案内人、混声合唱、詩吟、ラージボール（卓球）、野菜作りなどをして、身体や脳の活性化に努めているのですが：

情報化社会の中で生きていくためには、スマートフォンやパソコン、新型の電動機器なども使えるようになることも必要。後期高齢者になった小生には本当に大変な時代です。

せめて、健康で長生き出来るように、大自然の中で運動したり、なるべく多くの人々と交流するように心がけ、余生を楽しく過ごしたいです。

在籍する里山クラブでは、新しい会員を募集しています。興味のある方は、是非事務局までお問合せ下さい。お待ちしております。

安全・適正就業強化月間

安全就業推進委員会 委員長 成田 巖

令和三年スローガン『いつまでも 働く喜び 無事故から』

平成二十八年年度より、事故0を目標に事故防止活動に取り組んでまいりましたが、残念ながら目標達成に至っておりません。初年度は0件でしたが、二年は五件、三年目に一件と減少しましたが、四年目の令和元年は二件、令和二年は六件となり、年ごとに増加傾向にあります。

本年度は、会員各自がこれまで以上に事故防止に努め、事故が発生した場合はその要因を明確にして、安全はすべてに優先するという意識を高め、事故や怪我のない職場環境を作ることが大切だと考えております。

そのために、各地区班及び、職群班とともに連携協力を密にし、事故防止活動に取り組んでまいりたいと考えております。県内では年間の事故件数が二桁に増加しているSCもあり、事故防止は最重要課題です。

さて、七月は「全国安全・適正就業強化月間」として一日～三十日までの間、全シ協・各地区SCがそれぞれ連携して強化

月間活動を行います。
【取り組み事項】
一 安全就業推進委員会の開催
二 事故ゼロを目指した活動の推進
・定期パトロール、不定期パトロールの実施
・安全保護具の完全着用徹底

（安全帽・安全帯等の装着）
・機械器具、安全保護具の点検整備
・緊急連絡カードの携帯徹底
・安全意識高揚策の充実
・安全標語の募集と優秀作品の表彰

一 事故再発防止対策の徹底
・事故原因を徹底調査し「重大事故速報」や「安全就業推進委員会だより」の発行で、再発防止の喚起
二 会員の健康管理意識高揚
・総合健康診断の受診を推奨
・熱中症予防対策の徹底
・新型コロナウイルス感染症予防対策の徹底

三 就業途上の交通事故防止

地域紹介 わが街通信

南沼原地区 成田 巖

南沼原地区の富の中と吉原の間を流れている「犬川」の堤防に、桜並木があります。三十本程度の若い桜で、あまり大きくありませんが、毎年綺麗に花が咲き、地域の人たちの憩いの場所となっております。

この中に緑色の花が咲く「御衣黄桜」が一本あります。名前の由来は、花の色が貴族の衣服の薄緑色に近いからだそうです。

一般の桜が散る頃に花が咲き始め、開花した時は淡い薄緑色で、次第に黄色に変化していきます、花びらの中心部が赤くなってきました。そして花びら全体が赤くなると散り始めます。

開花から散るまでの二週間ほどの間で、徐々に色に変化する花は、何度見ても飽きることがなく、私も散歩しながら毎日のように立ち寄って変化を楽しんでいます。



御衣黄桜

就業会員を訪ねて

剪定班 樋口俊治・西塔嵩芳

庭木剪定の仕事は、昔より受注数が減ってきており、また新規物件では、事前の現場調査もあり作業者は大変です。

手入れされていたご主人が亡くなられた後二年程荒らし、樹木等は枝枯れし虫に喰い荒された状態でした。シルバーに剪定依頼。三年目にして元気を取り戻し、庭木全体が良くなったとのこと。

庭木剪定の仕事は、昔より受注数が減ってきており、また新規物件では、事前の現場調査もあり作業者は大変です。

庭木剪定の仕事は、昔より受注数が減ってきており、また新規物件では、事前の現場調査もあり作業者は大変です。

庭木剪定の仕事は、昔より受注数が減ってきており、また新規物件では、事前の現場調査もあり作業者は大変です。

庭木剪定の仕事は、昔より受注数が減ってきており、また新規物件では、事前の現場調査もあり作業者は大変です。

庭木剪定の仕事は、昔より受注数が減ってきており、また新規物件では、事前の現場調査もあり作業者は大変です。

庭木剪定の仕事は、昔より受注数が減ってきており、また新規物件では、事前の現場調査もあり作業者は大変です。

庭木剪定の仕事は、昔より受注数が減ってきており、また新規物件では、事前の現場調査もあり作業者は大変です。

庭木剪定の仕事は、昔より受注数が減ってきており、また新規物件では、事前の現場調査もあり作業者は大変です。

庭木剪定の仕事は、昔より受注数が減ってきており、また新規物件では、事前の現場調査もあり作業者は大変です。

庭木剪定の仕事は、昔より受注数が減ってきており、また新規物件では、事前の現場調査もあり作業者は大変です。

五月中旬、お客様宅で作

- 剪定 百件/百十日
- 雪囲い 三十件/二十四日
- 雪囲い解き 十五件/十日

者が出てこないことです。
(取材・広報部)



新入会員紹介

第一地区	五十嵐栄子	鈴川一地区	渡辺義彦
第二地区	藪谷きみ子	鈴川二地区	荒井厚子
第三地区	伊藤隆之	飯塚・樫沢地区	江口洋子
第四地区	佐藤弘一	東沢地区	鈴木厚子
第五地区	池田修一	滝山二地区	石澤洋子
第六地区	松田忠次	出羽・明治地区	石井勝司
第七地区	金澤忠次	金井地区	武田光博
第八地区	五十嵐治美	大郷地区	石澤洋子
西地区	尾形信一	榎山地区	高嶋和雄
第九地区	尾藤修士	南沼原地区	鈴木賢雄
第十地区	大森千ヨ子	南形・本沢地区	岡崎仁美
	石山祥治郎	森谷牧子	上恵子
	村形修宏	金子徳子	柏倉悦子
	黒山誉尋	森谷幸子	小田富士夫
	松元利治	森谷幸子	深瀬貞二
	鎌田純子	森谷幸子	阿部和雄
	佐藤利昭	森谷幸子	高嶋和雄
	高橋豊子	森谷幸子	鈴木賢雄
	永田悦子	森谷幸子	岡崎仁美
	武田悦子	森谷幸子	上恵子
	井上博之	森谷幸子	柏倉悦子
	新関敏男	森谷幸子	小田富士夫
	鈴木美智子	森谷幸子	深瀬貞二
	岸田誠	森谷幸子	阿部和雄
	松井淳	森谷幸子	高嶋和雄
	丸山美枝子	森谷幸子	鈴木賢雄
	今田弘明	森谷幸子	岡崎仁美
	中村形美	森谷幸子	上恵子
	大谷文子	森谷幸子	柏倉悦子
	伊藤美喜子	森谷幸子	小田富士夫
	北條孝夫	森谷幸子	深瀬貞二
	高橋トミ子	森谷幸子	阿部和雄
	武田美津子	森谷幸子	高嶋和雄
	成田澄男	森谷幸子	鈴木賢雄

事務局だより

(協)山形市シルバー人材センター

山形市双葉町一丁目二番三号
電話(0)23-647-6647

事務局紹介

常務理事兼事務局長 黒田 芳広
業務課長 菅野 千春

業務係

業務主任 平田 悦一
主任 原田 弘之
主事 石川 基
就業機会創出員 吉田 和志
嘱託職員 高橋 沙織

総務係

係長 斎藤 康子
嘱託職員 渡辺 初美
嘱託職員 佐藤 弥生

お知らせとお願い



配分金支払日

七月二十日(火)
八月二十日(金)
九月十七日(金)

入会説明会(午後一時三十分)

会員の皆さんからも入会の勧誘をお願いします。

七月一日(木) 八日(木)

十五日(木)

八月五日(木) 十日(火)

十九日(木)

九月二日(木) 九日(木)

十七日(金)

就業相談日(午後一時三十分)

(就業に関しての相談です)

七月十四日(水)

八月 四日(水)

九月 八日(水)

※就業相談の受付は午後一時十五分からです。

予約等はできませんので

ご了承ください。

年会費は傷害保険料に充当

会員の皆さんからいただいている年会費(会員互助会除く)の主な使用内容については左記のとおりです。

会員傷害保険料(一人あたり)

二千百九十円

総会議案書・会報印刷費等

九百円

(うち、三百十円を充当)

センター緊急連絡先

090-6255-5301

土日・祝日に事故等が発生した場合の緊急連絡先です。

また、会員証と一緒にお渡しする緊急連絡カードは、就業の際必ず携帯するようにお願いします。



あしがき

新型コロナウイルスは、変異を繰り返し、なかなか流行が収まりません。東京五輪は、感染防止対策を抱えながら、開催が進められております。ワクチン接種が加速すること、重症患者の減少、医療現場の逼迫が軽減されます。医療従事者や高齢者、基礎疾患のある方へ接種が進み、安堵感が増してきました。ワクチン接種時に副反応の不安がありますが、現時点では最善策と考えます。

「マスクをしない日常生活」に、早く戻れることを切に願っております。「就業会員を訪ねて」では、剪定班を取材しました。庭木剪定作業を拝見し、職人技に感動しました。後継者が増えることを期待しております。

広報部は、今回二名の委員が入れ替わり、新たな体制で会報づくりに臨みます。よろしくお願いたします

(S・A)